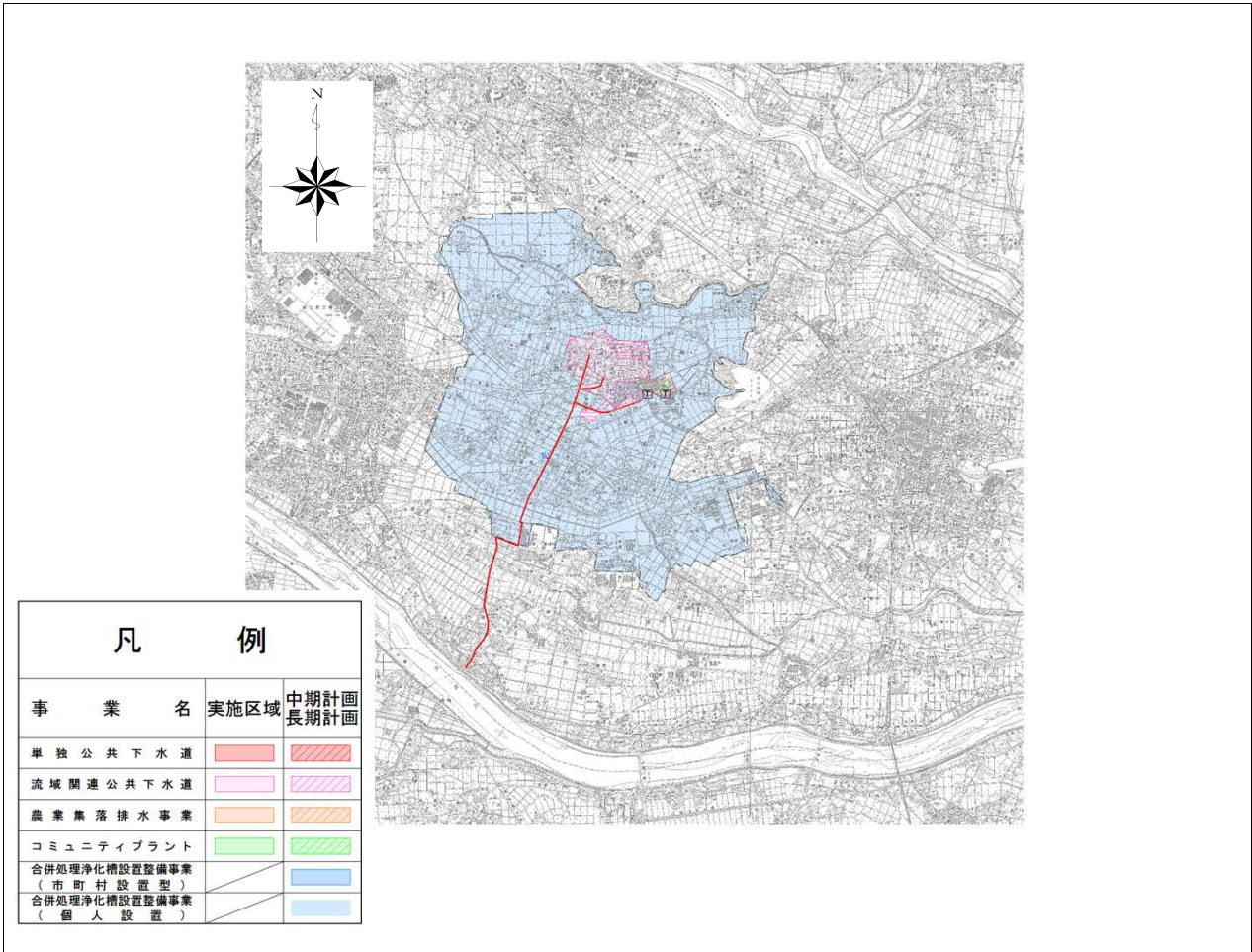


整備区域図



整備計画

①整備スケジュール

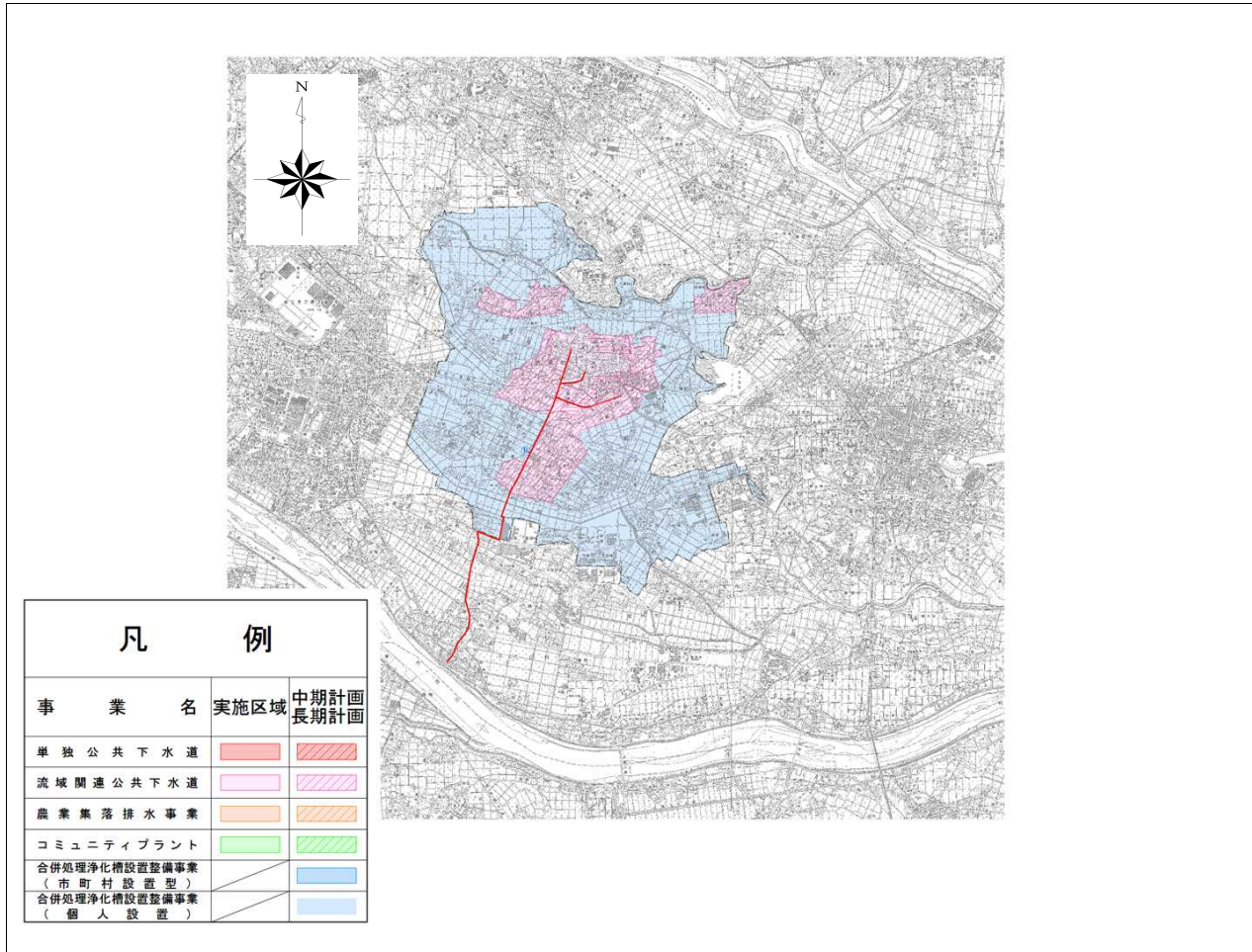
計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年
施設整備	下水道	未整備地域の整備										
	農集排	農業集落排水処理施設の整備(なし)										
	浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業(なし) 浄化槽設置整備事業(個人)										
実行メニュー (早期概成)	共通	浄化槽設置整備事業の補助金制度の拡充										
		新中野地区を公共下水道へ統合										
		...										

②目標値、目標指標

アクションプラン(平成34年)

		全体	公共下水道	集落排水 施設	浄化槽		その他	早期概成手法	備考
					個人 設置型	市町村 設置型			
整備手法	整備人口(人)	27,000	6,800	0	8,100	0	1,500		浄化槽設置整備事業(個人設置)の補助金制度を拡大して、転換の取り組みを強化し、未普及解消を図っていききたい。 そして、下水道事業と併せて早期概成を目指していく。
	整備面積(集合処理分)(ha)	219	194	0	-	-	25		
目標値	汚水処理人口普及率(%)		25.2%		30.0%		5.5%		
概算 事業費	総建設事業費(百万円)		7150						
	年間維持管理費(百万円/年)		80				20		
整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)			1117						
実施メニュー	浄化槽設置整備事業の補助金制度の拡充				○				
	新中野地区を公共下水道へ統合		○						
	...								

整備区域図



整備計画

①長期的な整備・運営管理内容

課題1	汚水処理施設の早期概成を達成するには、整備期間が短く、投資規模が多大になりすぎる。
課題2	町主体の下水道事業から、個人型の浄化槽整備事業に移ると、普及率が鈍化する。
課題3	

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	15	20	25	30
			平成27	平成32	平成37	平成42
実行メニュー (運営管理)	共通	新中野地区を公共下水道へ統合		—		
		明野地区を公共下水道へ統合			—	
		浄化槽設置整備事業の補助金制度の拡充				—

③目標値、目標指標

長期的な整備・運営管理

整備手法	項目	全体	公共下水道	集落排水 施設	浄化槽		その他
					個人 設置型	市町村 設置型	
整備手法	整備人口(人)	23,384	7,900	0	8,900	0	0
	整備面積(集合処理分)(ha)	219	219	0	-	-	0
ベンチマーク (指標)	汚水処理人口普及率	72%					
	合併処理浄化槽設置率	38%					
	公営企業会計の適用		H28				
概算 事業費	総建設事業費(百万円)		8000				
	年間維持管理費(百万円/年)		100				
実施メニュー	新中野地区を公共下水道へ統合		○				
	明野地区を公共下水道へ統合		○				
	浄化槽設置整備事業の拡充				○		